

W-BRIDGE シンポジウム
「スローモビリティがつくる元気で健康な地域コミュニティ」

主催：「Within one mile の交通に着目した条件不利地域の公共交通維持モデルの構築」プロジェクト

共催：早稲田大学・ブリヂストン W-BRIDGE プロジェクト，一般社団法人地方行政リーダーシップ研究会，早稲田大学環境総合研究センター，群馬大学理工学府，群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター，東京家政学院大学

後援：桐生市，2015年からの生活交通をつくる会，公共交通マーケティング研究会

開催趣旨：現在，地域の良さを引き出すモビリティとしてスローモビリティが注目されています。国土交通省では電動・低速（最高時速 19km）・4人乗り以上の自動車を「グリーンスローモビリティ」として，普及する取り組みを始めています。本シンポジウムでは，グリーンスローモビリティの一つである低速電動バスを用いた様々な取り組みを紹介します。特に，低速電動バスが単なる移動の手段を提供するのではなく，地域に安全安心や健康増進，商店街や中心市街地の活性化をもたらす，さらに地域住民が元気になるといった効果を持っていることが見えてきました。本シンポジウムではこのような新しい価値に注目して，活用事例を紹介したいと思います。同時に，スローモビリティを地域で継続して活用してゆくための課題を参加者の皆様とともに議論したいと思います。また，実際の低速電動バスの展示も行います。

日 時：2019年6月5日（水）13：30～17：00

場 所：早稲田大学，早稲田キャンパス 10号館 109教室（バス展示：会場前）

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1丁目 6-1

参加費：無料

内 容：

1. 開催挨拶 13：30～13：40
W-BRIDGE 副代表 早稲田大学 早稲田大学環境総合研究センター 岡田久典
2. 来賓挨拶 13：40～13：50 未定
3. 講 演 13：50～14：50
 - (1) 「地域の人と人をつなげる低速電動バス～交通条件不利地域での暮らしの足としての活用と課題～」
群馬大学 次世代モビリティ社会実装研究センター 天谷賢児
 - (2) 「ゆっくりバスでお出かけ！暮らしを豊かに・楽しく健康なまちづくり」
東京家政学院大学 大学院 江川賢一
4. 導入事例紹介 14：50～15：35（15分×3件）
 - (1) 東京都豊島区での低速電動バス導入について
東京都豊島区役所 土木担当部長 原島克典様
 - (2) 愛知県瀬戸市菱野団地における住民バスの取り組み
瀬戸市役所 都市整備部 都市計画課 計画係 矢野公嗣様
 - (3) 富山県黒部市宇奈月温泉での運行事例
一般社団法人でんき宇奈月 専務理事・事務局長 町野美香様
- 休憩 15：35～15：50
5. パネルディスカッション 15：50～17：00
スローモビリティが地域にもたらすもの－安全安心・健康・コミュニティの繋がり
司会：早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 井原雄人
パネラー：登壇者様ほか
6. 問い合わせ先 群馬県桐生市天神町 1-5-1 群馬大学理工学府 天谷研究室
Tel/Fax：0277-30-1508 E-mail：s-sawa@gunma-u.ac.jp
（資料等準備の都合上，E-mail もしくは Fax にて事前登録をお願いいたします）

群馬大学大学院理工学府 天谷研究室 宛
Fax. 0277-30-1508

(又は E-mail にて下記の内容をお知らせください)
s-sawa@gunma-u.ac.jp

申 込 用 紙

W-BRIDGE シンポジウム スローモビリティがつくる 元気で健康な地域コミュニティ

日時：2019年6月5日（水）13：30～17：00
場所：早稲田大学，早稲田キャンパス 10号館

ご所属	ご参加者人数
	人
ご参加代表のかたのお名前	連絡先（メールアドレス又は電話）

お申込み内容に関しましては，本シンポジウムに関する連絡
以外には使用いたしません。

W-BRIDGE は早稲田大学・(株)ブリヂストンによる地球環境問題に貢
献する連携研究プロジェクトです。（<http://www.w-bridge.jp/prj/>）